

第2章 花巻市の子どもを取り巻く環境

1 人口構成の推移

国勢調査による本市の人口の推移をみると、総人口は平成12年の107,175人を頂点に減少を続けており、今後も減少傾向が続くものと見込まれます。また、年齢3区分別では、0～14歳の年少人口及び15～64歳の生産年齢人口は減少し、65歳以上の高齢者人口は増加傾向となっており、この傾向は今後も続くものと見込まれます。このように、本市においても全国の傾向と同様、今後も人口減少と少子高齢化がさらに進むことが予測されます。

	上段:人数、下段:構成比				→推計		
	H12	H17	H22	H27	R2	R7	R12
合計	107,175	105,028	101,438	97,702	94,780	89,963	85,044
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
65歳～	24,315	27,080	28,869	31,259	32,168	31,740	30,761
	22.7%	25.8%	28.5%	32.0%	33.9%	35.3%	36.2%
15～64歳	67,485	63,802	59,631	54,618	51,956	48,561	45,460
	63.0%	60.7%	58.8%	55.9%	54.8%	54.0%	53.5%
0～14歳	15,374	14,036	12,819	11,622	10,656	9,662	8,823
	14.3%	13.4%	12.6%	11.9%	11.2%	10.7%	10.4%
10～14歳	5,762	5,176	4,756	4,484			
	5.4%	4.9%	4.7%	4.6%			
5～9歳	5,079	4,664	4,390	3,825			
	4.7%	4.4%	4.3%	3.9%			
0～4歳	4,533	4,196	3,673	3,313			
	4.2%	4.0%	3.6%	3.4%			
年齢不詳	1	110	119	203			

資料／平成27年以前は国勢調査(各年10月1日現在)、令和2年以降は花巻市人口ビジョン(平成27年10月)

2 世帯構成の推移

本市の世帯数の推移をみると、総数は増加していましたが、これを世帯構成別では「夫婦のみ世帯」、「ひとり親と子どもからなる世帯」、「親族世帯以外」が増加傾向、「三世帯世帯」の減少が進んでいます。人口の減少に加え、核家族や単身世帯等の増加などにより、世帯の小規模化が進んでおり、この傾向は今後も続くことが予測されます。

	上段:人数、下段:構成比				→推計	
	H12	H17	H22	H27	H30	H35(R5)
人口	107,175	105,028	101,438	97,702	94,400	89,500
一般世帯数 計	33,037	33,274	33,674	33,671	32,300	31,000
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
親族世帯	26,029	26,030	25,789	25,261		
	78.8%	78.2%	76.6%	75.0%		
うち核家族	15,451	15,924	16,603	-		
	46.8%	47.9%	49.3%	-		
夫婦のみ世帯	5,183	5,358	5,685	-		
夫婦と子供からなる世帯	7,722	7,607	7,529	-		
ひとり親と子どもからなる世帯	2,546	2,959	3,389	-		
核家族世帯以外の世帯のうち、三世帯世帯	8,561	7,971	6,998	-		
	25.9%	24.0%	20.8%	-		
親族世帯以外(非親族世帯+単身世帯)	7,008	7,244	7,885	8,379		
	21.2%	21.8%	23.4%	24.9%		
世帯員数	3.24	3.16	3.01	2.90	2.92	2.89

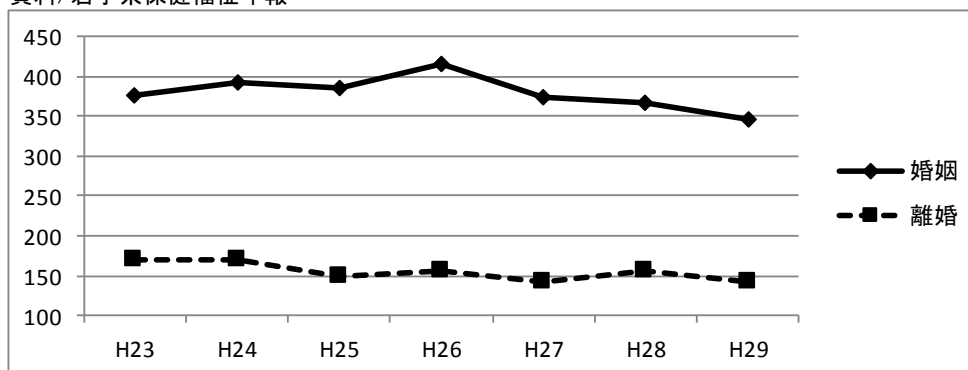
資料／平成27年以前は国勢調査(各年10月1日現在)、平成30年以降は富士大学附属地域経済文化研究所推計

3 婚姻件数と離婚件数の推移

婚姻件数は、平成27年以降減少が続いています。離婚件数は、平成25年以降150件前後で推移しています。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
婚姻	376	393	385	417	373	366	347
離婚	169	169	148	156	142	157	141

資料/岩手県保健福祉年報



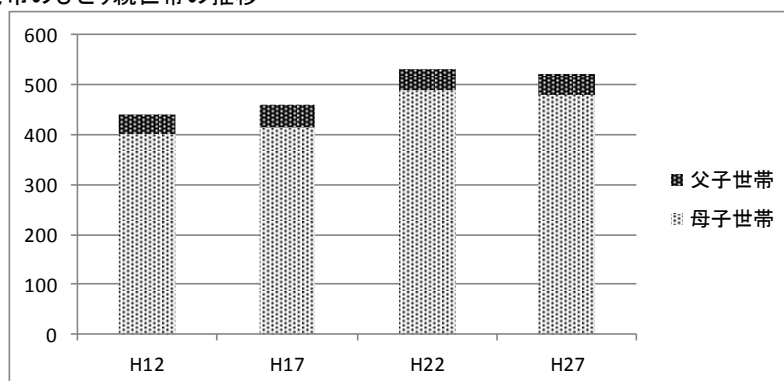
4 ひとり親世帯数の推移

父親又は母親の片方いずれかと、その子（児童）のみからなる家庭（ひとり親世帯）の推移は、全体としては増加傾向にあります。父子世帯は45世帯前後でおおむね横ばいですが、母子世帯は増加が顕著です。

		H12	H17	H22	H27
父子世帯	国	87,373	92,285	88,689	84,003
	県	735	748	757	828
	市	40	46	43	45
母子世帯	国	625,904	749,048	755,972	754,724
	県	6,052	7,051	7,186	7,126
	市	402	415	489	478

資料/国勢調査(各10月1日現在)

花巻市のひとり親世帯の推移



5 出生数と合計特殊出生率の推移

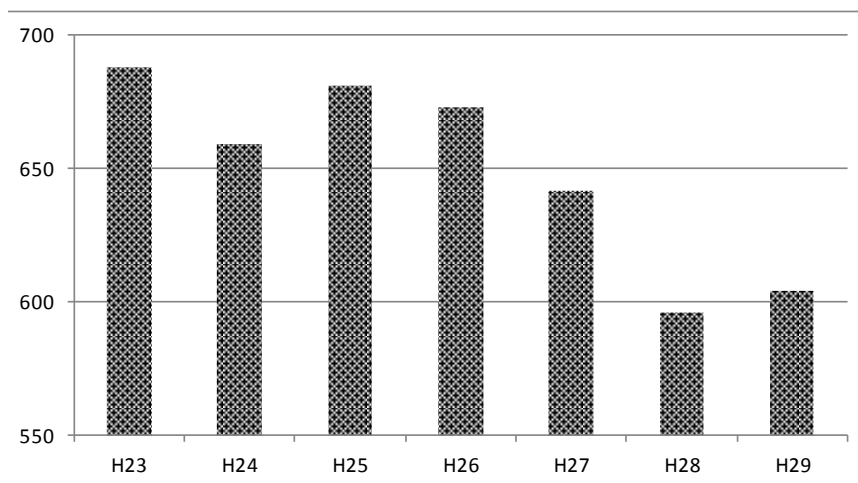
本市の出生数は減少傾向が続き、ここ数年では600人前後まで大きく落ち込んでいます。

合計特殊出生率（女性が一生の間に産む子どもの平均人数）の推移をみると、全国や岩手県では若干の上昇傾向となっています。本市はおおむね増加傾向であり、直近の結果では全国や岩手県に比べ若干高い値となっています。

しかしながら、人口を維持するために必要といわれる値2.07を大きく下回っています。

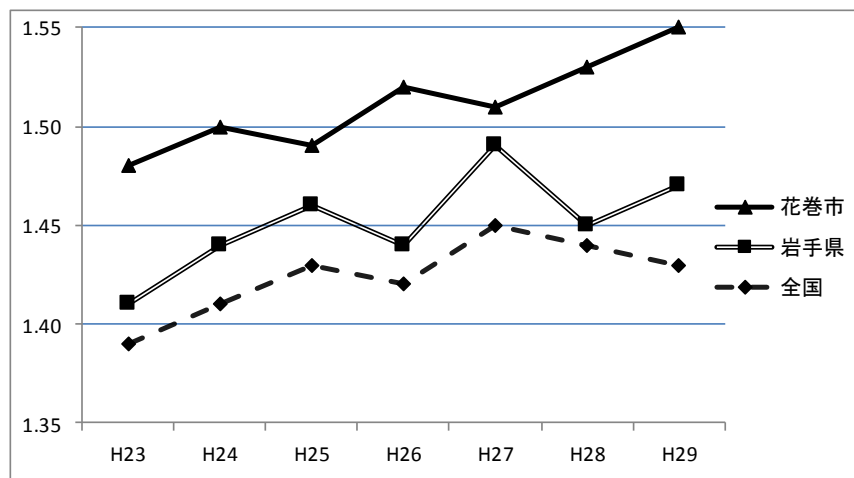
出生数

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
花巻市	688	659	681	673	642	596	604



合計特殊出生率

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
花巻市	1.48	1.50	1.49	1.52	1.51	1.53	1.55
岩手県	1.41	1.44	1.46	1.44	1.49	1.45	1.47
全国	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43



資料／全国及び岩手県：人口動態調査、花巻市：岩手県保健福祉年報

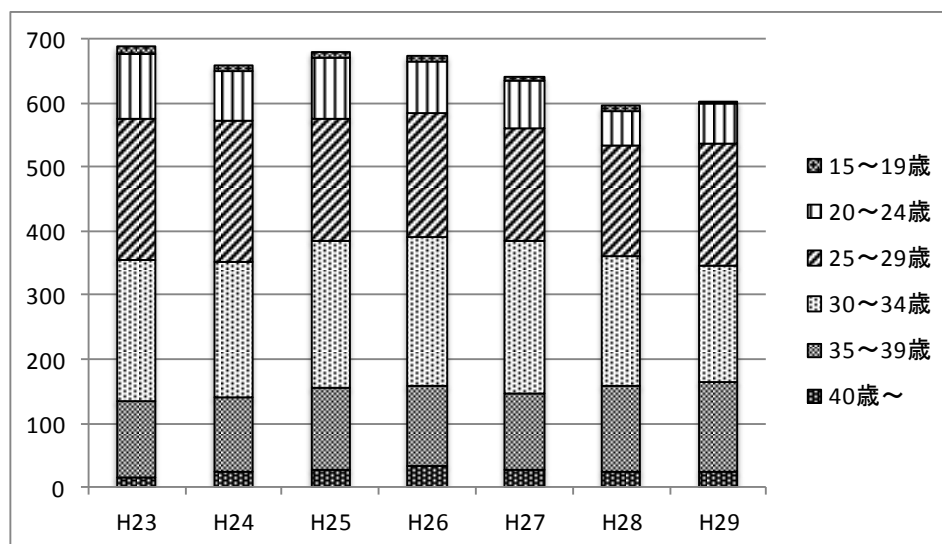
6 母親の年齢別出生数の推移

年間の出生数の状況を見ると、平成29年実績で604人となっており、このうち母親が20歳代後半～30歳代前半（25～34歳）であるものが375人と全体の62.1%を占めています。

平成23年からの推移を見ると、全体的な減少傾向と特に20歳代前半（20～24歳）による出産の減少が目立ちます。一方、30歳代後半（35～39歳）の出産は増加しており、晩産化の傾向がみられます。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
15～19歳	11	8	11	8	8	8	4
20～24歳	100	78	95	79	72	54	62
25～29歳	222	222	189	194	177	173	191
30～34歳	221	212	231	235	238	202	184
35～39歳	118	115	128	123	120	135	139
40歳～	16	24	27	34	27	24	24
合計	688	659	681	673	642	596	604

資料：岩手県保健福祉年報



7 乳児等の死亡数の推移

乳児死亡、新生児死亡、死産、周産期死亡のいずれも近年はおおむね横ばいで推移しています。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
乳児死亡	3	5	2	1	3	0	2
新生児死亡	1	3	2	0	0	0	1
死産	13	24	18	13	16	16	9
(うち自然)	8	17	9	10	13	10	7
(うち人工)	5	7	9	3	3	6	2
周産期死亡	4	11	3	3	4	3	3
(うち後期死産)	3	8	1	3	4	3	2
(うち早期新生児死亡)	1	3	2	0	0	0	1

資料：岩手県保健福祉年報

(乳児死亡) 生後1か月未満の死亡 (新生児死亡) 生後4週未満の死亡 (死産) 妊娠満12週以後の死産
 (周産期死亡) 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

8 労働力状態及び就業者数の推移

15歳以上人口は平成12年をピークに減少しており、就労者数も減少が続くと見込まれます。産業別にみると、第1次産業の減少が著しく、第2次産業は減少傾向、第3次産業は横ばいが見込まれます。

男女別の就業者数では、男性が全体的に減少傾向であるのに比べ、女性は第3次産業が増加・横ばいとなっている特徴があります。

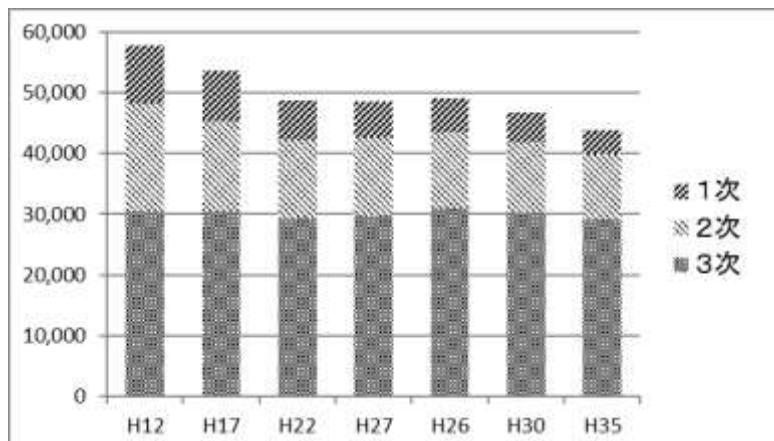
	H12			H17			H22			H27		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
15歳以上人口総数	91,800	43,429	48,371	90,882	42,722	48,160	88,500	41,408	47,092	85,877	40,176	45,701
労働力人口総数	59,869	33,043	26,826	57,010	31,631	25,379	52,998	29,225	23,773	51,180	27,944	23,236
就業者	57,722	31,678	26,044	53,772	29,531	24,241	49,915	27,141	22,774	49,218	26,661	22,557
第1次	9,635	4,694	4,941	8,308	4,304	4,004	6,541	3,640	2,901	6,007	3,376	2,631
第2次	17,676	11,809	5,867	14,707	10,221	4,486	12,932	9,083	3,849	12,923	9,140	3,783
第3次	30,400	15,169	15,231	30,501	14,858	15,643	29,275	13,805	15,470	29,641	13,783	15,858
分類不能	11	6	5	256	148	108	1,167	613	554	647	362	285
完全失業者	2,147	1,365	782	3,238	2,100	1,138	3,083	2,084	999	1,962	1,283	679
非労働力人口総数	31,864	10,337	21,527	33,293	10,704	22,589	33,754	11,276	22,478	33,610	11,641	21,969

→推計

	H30	H35 (R5)
15歳以上人口総数	83,900	80,100
労働力人口総数		
就業者	46,700	43,900
第1次	4,800	4,000
第2次	11,700	10,800
第3次	30,200	29,100
分類不能		
完全失業者		
非労働力人口総数		

資料／平成27年以前は国勢調査(各年10月1日現在)、平成30年以降は富士大学附属地域経済文化研究所推計

就業者数の推移



9 保護者の就労状況

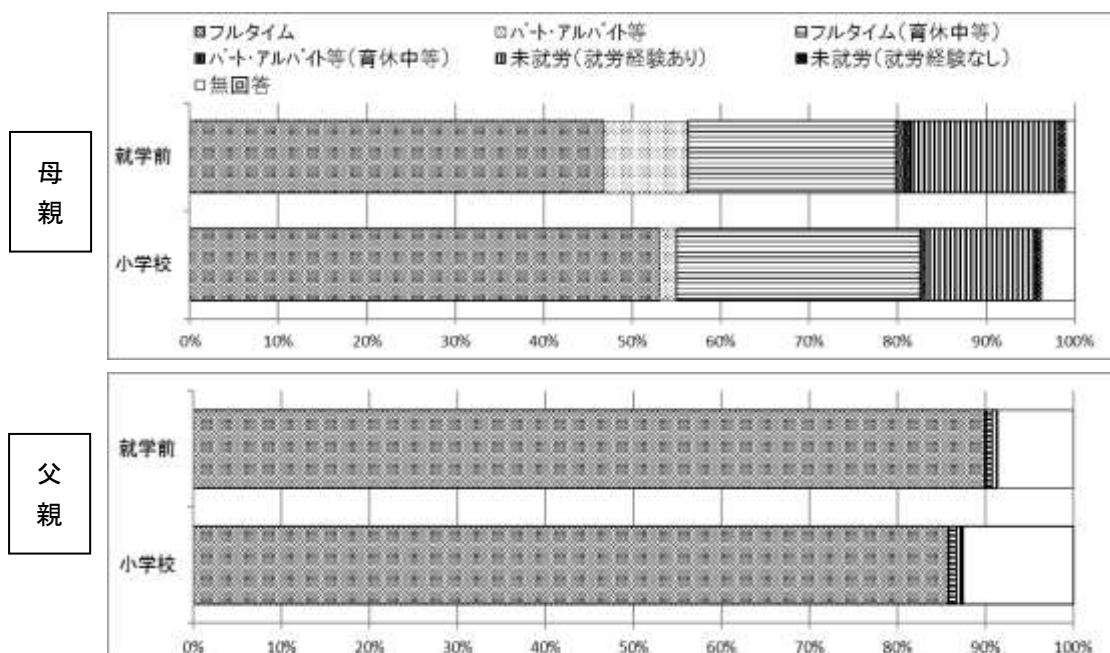
平成31年1月のアンケート調査結果では、保護者の就労状況についてみると、母親については、約8割が就労（育児休業中を含む）状態で、約2割が未就労です。子どもの成長とともにフルタイムでの就労が増える傾向があると思われます。

父親については、就学前児童、小学生児童ともに無回答を除けばほとんどがフルタイムで就労しています。

	就学前						小学校					
	合計	構成比	母親	構成比	父親	構成比	合計	構成比	母親	構成比	父親	構成比
フルタイム	3,145	68.4%	1,076	46.8%	2,069	90.0%	2,961	69.5%	1,133	53.2%	1,828	85.8%
フルタイム(育児中等)	223	4.8%	219	9.5%	4	0.2%	40	0.9%	38	1.8%	2	0.1%
パート・アルバイト等	555	12.1%	539	23.4%	16	0.7%	605	14.2%	587	27.5%	18	0.8%
パート・アルバイト等(育児中等)	40	0.9%	40	1.7%	0	0.0%	14	0.3%	14	0.7%	0	0.0%
未就労(就労経験あり)	396	8.6%	381	16.6%	15	0.7%	278	6.5%	261	12.2%	17	0.8%
未就労(就労経験なし)	21	0.5%	21	0.9%	0	0.0%	18	0.4%	18	0.8%	0	0.0%
無回答及び無効	220	4.8%	24	1.0%	196	8.5%	346	8.1%	80	3.8%	266	12.5%
合計	4,600	100.0%	2,300	100.0%	2,300	100.0%	4,262	100.0%	2,131	100.0%	2,131	100.0%

	母親						父親					
	合計	構成比	就学前	構成比	小学校	構成比	合計	構成比	就学前	構成比	小学校	構成比
フルタイム	2,209	48.0%	1,076	46.8%	1,133	53.2%	3,897	91.4%	2,069	90.0%	1,828	85.8%
フルタイム(育児中等)	257	5.6%	219	9.5%	38	1.8%	6	0.1%	4	0.2%	2	0.1%
パート・アルバイト等	1,126	24.5%	539	23.4%	587	27.5%	34	0.8%	16	0.7%	18	0.8%
パート・アルバイト等(育児中等)	54	1.2%	40	1.7%	14	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未就労(就労経験あり)	642	14.0%	381	16.6%	261	12.2%	32	0.8%	15	0.7%	17	0.8%
未就労(就労経験なし)	39	0.8%	21	0.9%	18	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	104	2.3%	24	1.0%	80	3.8%	462	10.8%	196	8.5%	266	12.5%
合計	4,431	96.3%	2,300	100.0%	2,131	100.0%	4,431	104.0%	2,300	100.0%	2,131	100.0%

就学前：平成30年12月現在、住民基本台帳に記載されている0歳から5歳までの児童全員の保護者
 小学校：平成30年12月現在、住民基本台帳に記載されている児童もしくは花巻市内の小学校に在籍する児童のうち、小学校1年生から4年生までの児童全員の保護者
 調査：平成31年1月



10 女性の就業状況の推移

女性の労働力率(15歳以上人口に占める労働力人口(就業者+完全失業者)の割合)は、結婚・出産期に当たる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブを描きますが、平成27年は平成17年と比べて25～44歳の上昇が特徴的でM字の谷の部分の部分が浅くなっており、労働力率の上昇が見られるとともに、就業の継続性がうかがえます。

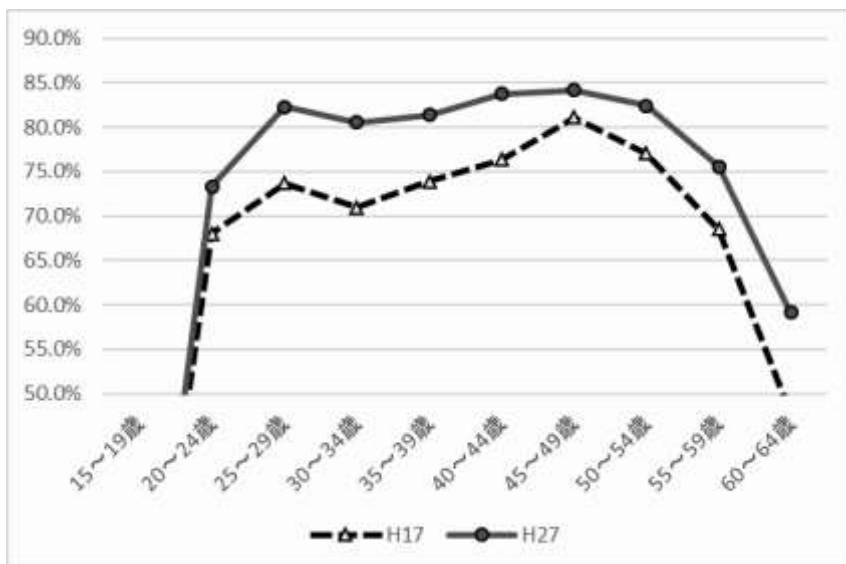
→推計

	H12	H17	H22	H27	H30	H35(R5)
15～19歳	389	305	279	243	250	219
20～24歳	1,946	1,712	1,359	1,288	1,371	1,287
25～29歳	2,211	2,028	1,789	1,582	1,530	1,488
30～34歳	2,081	2,118	2,041	1,914	1,601	1,489
35～39歳	2,138	2,153	2,289	2,323	1,893	1,645
40～44歳	2,688	2,244	2,343	2,550	2,302	2,036
45～49歳	3,201	2,678	2,305	2,488	2,471	2,363
50～54歳	3,298	2,963	2,552	2,413	2,285	2,358
55～59歳	2,665	2,910	2,594	2,475	2,099	2,024
60～64歳	2,052	1,804	2,153	2,240	1,714	1,504
65歳～	3,375	3,326	3,070	3,720	3,238	3,062
合計	26,044	24,241	22,774	23,236	20,754	19,475

資料/平成27年以前は国勢調査(各年10月1日現在)、平成30年以降は富士大学附属地域経済文化研究所推計

女性の労働力率

	H17	H27
15～19歳	11.6%	11.0%
20～24歳	68.0%	73.3%
25～29歳	73.7%	82.3%
30～34歳	71.0%	80.6%
35～39歳	73.9%	81.4%
40～44歳	76.3%	83.7%
45～49歳	81.1%	84.2%
50～54歳	77.0%	82.4%
55～59歳	68.5%	75.6%
60～64歳	47.7%	59.1%



資料/国勢調査を基に作成

1.1 就学前児童数と幼児教育・保育施設等の入所状況の推移

就学前児童数は年々減少しており、その約半数が利用している保育施設等（保育園、認定こども園、地域型保育事業所）の在籍数は横ばい、幼児教育施設（幼稚園、認定こども園）の在籍数は減少傾向にあります。これは、出産後も就労を継続する母親が増えているためと思われます。

保育施設等の在籍児童数は認可定員とほぼ同じであることから、地域によって状況は多少異なりますが、受け入れ体制が不足気味であると考えられます。これに対し幼児教育施設は、在籍児童数が認可定員を大きく下回っています。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
就学前児童数	4,526	4,397	4,307	4,304	4,135	4,065	3,969	3,951	3,800
在籍数	保育施設等	2,085	2,108	2,089	2,099	2,075	2,051	1,946	1,859
	幼児教育施設	804	800	763	763	751	702	642	534
	計	2,889	2,908	2,852	2,862	2,826	2,753	2,572	2,393
	63.8%	66.1%	66.2%	66.5%	68.3%	67.7%	64.8%	63.8%	63.0%
上記以外	1,637	1,489	1,455	1,442	1,309	1,312	1,397	1,431	1,407
	36.2%	33.9%	33.8%	33.5%	31.7%	32.3%	35.2%	36.2%	37.0%

資料/花巻市データバンク(各5月1日現在)

※就学前児童数は、平成24年以前は外国人を含まない、平成25年度以降は外国人を含む数値。(平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正による)

※在籍数は外国人を含む数値。

※保育施設等の在籍数は、他市への委託分を含み、かつ、他市からの受託分を含まない数値。

※幼児教育施設の在籍数は、他市に住所のある児童も含む数値。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
保育施設数	32	34	34	34	36	34	32	30	31
認可定員	2,090	2,220	2,220	2,220	2,239	2,160	2,100	1,970	2,025
幼児教育施設数	9	9	9	9	9	9	8	8	7
認可定員	1,545	1,545	1,545	1,545	1,525	1,525	1,325	1,325	1,165
計	41	43	43	43	45	43	40	38	38
定員	3,635	3,765	3,765	3,765	3,764	3,685	3,425	3,295	3,190

資料/花巻市統計書、幼稚園：花巻の教育

1.2 就学前児童の年齢別施設在籍状況

令和元年度の就学前児童を年齢別で比較すると、0歳は約7割、1歳は3割強が家庭等で保育していますが、年齢が上がるにつれて保育園等の施設利用の割合が高まり、3歳以上ではほとんどの児童が施設等を利用しています。

5歳以下住民基本台帳人口(H31年3月31日(外国人含み))

H31.3.31 住基人口	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
	534	634	606	635	676	715	3,800

上段:人数 下段:構成比

R1年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
保育園	132 24.7%	338 53.3%	347 57.3%	380 59.8%	375 55.5%	416 58.2%
幼稚園	/		60 9.9%	121 19.1%	201 29.7%	202 28.3%
認定こども園	21 3.9%	44 6.9%	47 7.8%	82 12.9%	75 11.1%	76 10.6%
認可外保育施設等	13 2.4%	39 6.2%	15 2.5%	20 3.1%	11 1.6%	8 1.1%
家庭等 (上記以外)	368 68.9%	213 33.6%	137 22.6%	32 5.0%	14 2.1%	13 1.8%

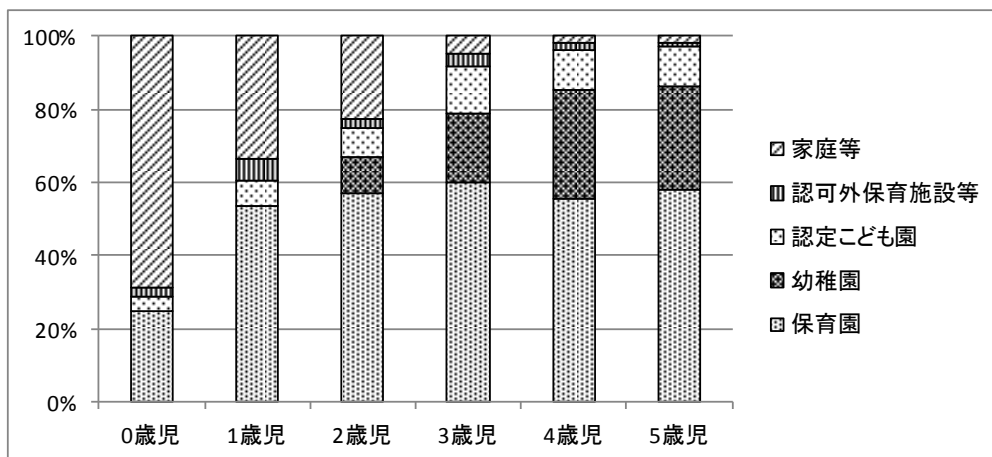
資料/こども課(令和元年5月1日現在)

※住民基本台帳人口は外国人含む

※保育園・認定こども園には他市町村からの受託分含む

※保育園・認定こども園・幼稚園は、他市町村への委託分は含まない

※認可外保育施設等は、認可外保育施設3箇所と事業所内保育施設(企業主導型保育事業所を含む)4か所



1.3 小学校児童数と学童クラブ利用状況の推移

小学校の児童数は年々減少しておりますが、学童クラブについては、設置数の増加や子育て環境の変化に伴い、利用者数と利用率ともに多少の増減はありますが増加傾向にあります。

学童クラブは、市内19校のうち未設置が内川目小学校と亀ヶ森小学校の2校で、両校においては、放課後子供教室を実施しています。

	小学校数	児童数							学童クラブ		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	設置数	利用者	利用率
H23	20	855	901	889	912	957	935	5,449	20	849	15.6%
H24	19	817	860	895	890	906	962	5,330	20	885	16.6%
H25	19	783	822	864	901	893	910	5,173	21	895	17.3%
H26	19	743	786	823	867	901	888	5,008	21	884	17.7%
H27	19	837	740	791	824	868	899	4,959	21	956	19.3%
H28	19	727	841	742	796	826	871	4,803	18	962	20.0%
H29	19	729	727	840	748	807	819	4,670	19	1,040	22.3%
H30	19	687	736	721	838	750	811	4,543	19	1,058	23.3%
R1	19	694	694	734	725	846	749	4,442	19	1,096	24.7%

資料：小学校(H23～R1)：花巻市データベース(学校基本調査)、5月1日現在

学童クラブ：受託申込書記載人数(各4月1日現在)

1.4 児童相談件数の推移

児童虐待の相談件数は増減がありますが、近年は増加傾向です。身体的虐待が以前から多いですが、心理的虐待やネグレクトの増加が目立ちます。

児童相談全体の件数が増えていますが、これは社会全体の意識・関心の高まりによるものと捉えることができます。相談（通報）体制の強化により、児童虐待等の早期発見や未然防止への一定の効果があつたものと推測されます。

年度	児童相談件数	うち児童虐待				うちその他養護	
		身体的	性的	心理的	ネグレクト		
H23	150	31	17	0	8	6	20
H24	168	35	19	0	8	8	15
H25	204	25	11	2	8	4	27
H26	211	40	20	0	11	9	42
H27	126	29	14	3	9	3	15
H28	156	22	10	0	9	3	15
H29	184	29	19	0	4	6	18
H30	267	81	16	3	37	25	20

資料／地域福祉課